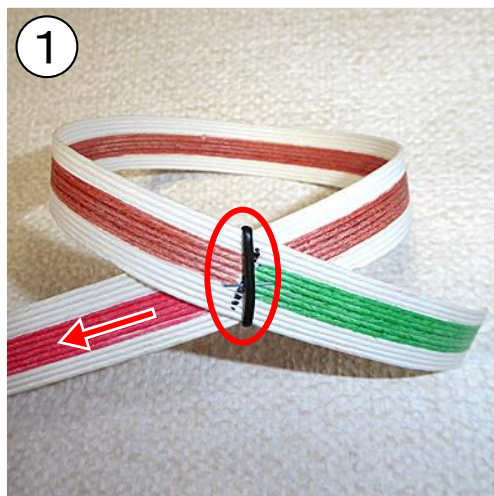


「一本編み」

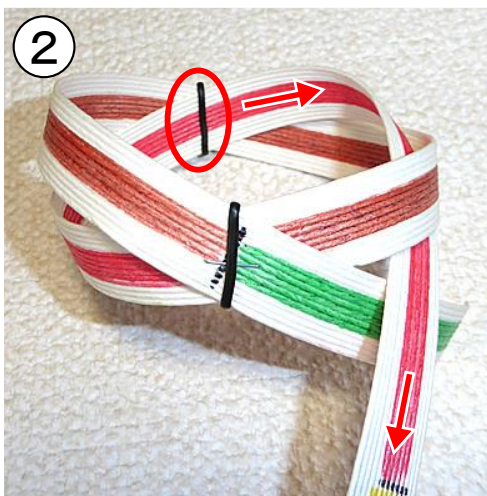


小平先生の大作「一本編み花籠」（41cmΦ×42cmH）
本体部分は、6.5cm×約6.5m の一本の竹から編まれています。

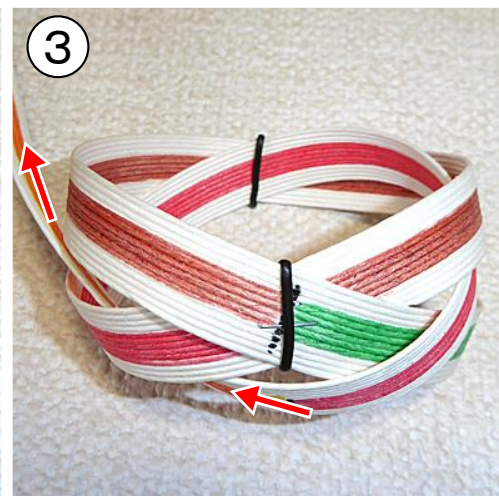
下記で、15mm巾×約1.5mの「紙バンド」を使って、作ってみました。
1周目:チャ 2周目:アカ 3周目:ダイ 4周目:キ 5周目:ミドリ で 各26cmです。



1周目(チャ)を交差させ、○部を仮止めします。右端のミドリは、最後に5周目が来るところです。



2周目(アカ)は、1周目のチャを2回すく、最後の端(ミドリ)を押さえます。○部は、仮止めしておきます。



3周目(ダイ)は、まず、2周目のアカをすくいます。

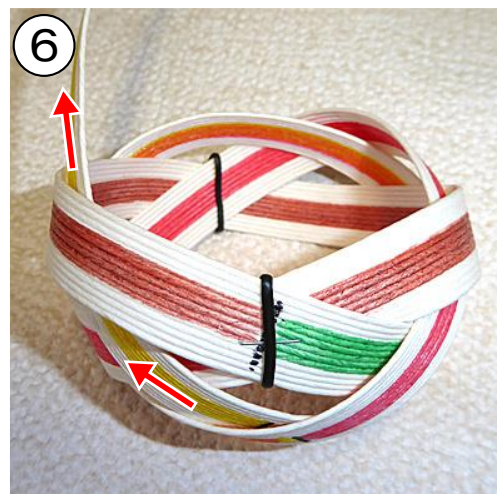
「一本編み」



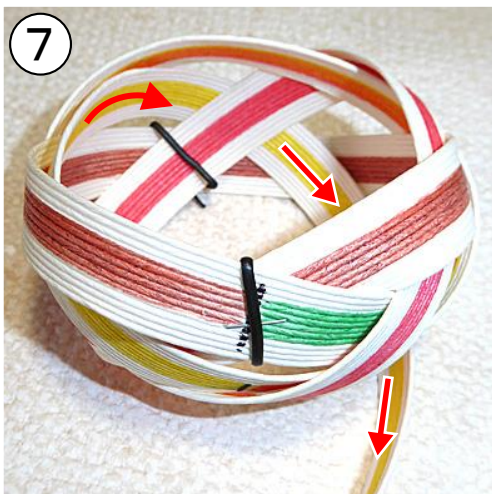
次に、1周目のチャを押さえ、2周目のアカをすくいます。



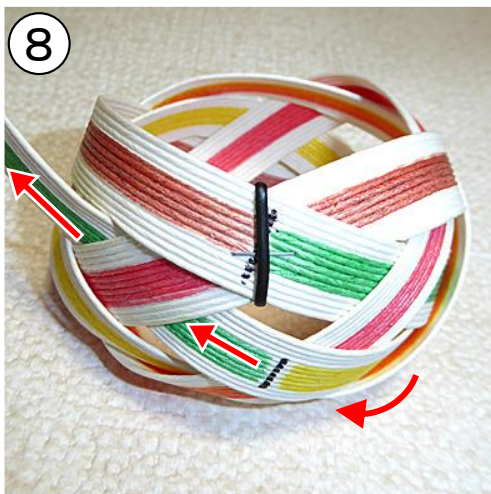
さらに、1周目のチャを押さえ、最初の端(5周目ミドリ)をすくいます。



4周目(キ)は、3周目のダイをすくい、2周目のアカを押さえ、1周目のチャをすくいます。



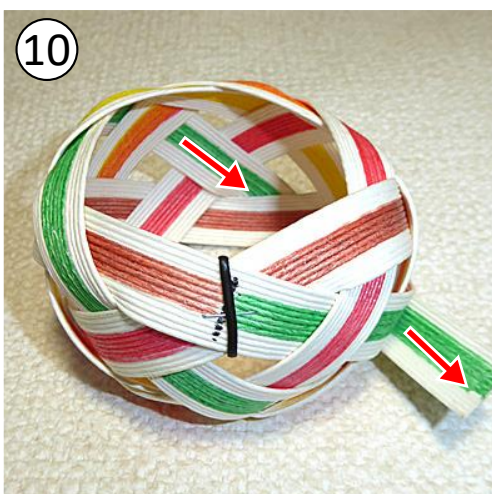
次に、3周目のダイをすくい、2周目のアカを押さえ、1周目のチャと3周目のダイをすくいます。



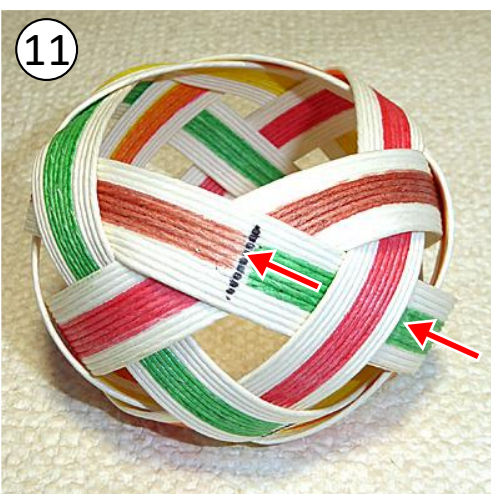
5周目(ミドリ)は、アカとダイの境目を押さえを2周目のアカをすくいます。



1周目のチャを押さえ、4周目のキをすくい、3周目のダイを押さえます。



2周目のアカをすくい、1周目のチャを押さえ、4周目のキをすくいます。



1周目の端のミドリと合体して、仮止めを外すと完成です！



真上から見るとこんな感じです。